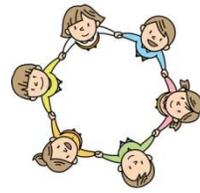
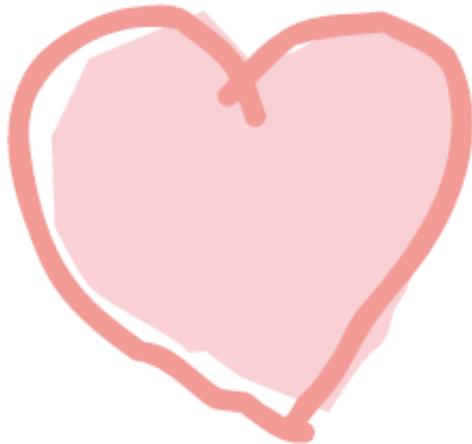


心の輪13R



『おばあちゃんの指定席』という資料を通して、
「思いやりの形」について考えました！



思いやりそのものは
かたちがないから
手にはとれない 目にも見えない
だけど 思いやりを
もしも 思いやりを
かたちであらわすとしたら...
あなたは どんなかたちを
イメージしますが

色々な人に思いやりをすることで、感謝され、後で自分にも返ってくる。
色々なところで『思いやり』をする。

今日の道徳で学んだことは、おばあちゃんとの約束も大切だけど、困っている人を助けることも大切だということです。困っている人を見過ごすのはいけないと思った。

今日学んだことは、思いやりで席を譲ったり、人に優しくしたりすることで、みんなが笑顔になれたり、自分も嬉しくなったりすること。他に大変そうな人がいたら、その人にも優しくすること大切だと分かった。

約束は、基本的に守らないといけないけれど、時には臨機応変に対応することも必要だということが分かった。バスなどに乗った時にお年寄りの方がいたら、席を譲ってあげられるようにしたい。



親切が親切を生む
思いやりがあって
感謝の心が芽生え
そこからまた
思いやりが生まれる



それは、相手にとっていちばんよいことは どんなことなんだろうって考えているから

文部科学省資料
『心のノート』P.51 より引用

約束は守るだけではなく、時にはどうしても守れなくなってしまうことがある。でも、守れないということは、他に大切なこと、「人のため」に何かをして守れなかったということもある。でも、それはとても人のためになっているから、いいことだと思う。

困っている人を助けてあげて約束を果たせなくても、自分の思いやりの心が出せることは良いことだと分かった。約束を守ることも大切だけど、目の前で困っている人を助けることも大切だということ学んだ。

ゆう子さんのように、人に親切にするのは生きていく上で、とても大切だと思った。人を思いやる気持ちは、これからも続けていくべきだと思う。

人のことを考えて席を譲るなどの優しさが大事なんだなと思いました。誰にでも優しくすることで、自分も周りの人も嬉しくなると思うからです。

約束は守らないと、相手も悲しくなるし、自分も悲しくなるということが分かりました。人を助けたり、人のことを大切に思ったりすることが大切なんだななと思いました。もし、自分がそのような場面になったら、思いやりで譲りたいと思います。

私は、あまり電車やバスなどには乗らないけど、もし乗ることがあれば、おじいさんやおばあさんに進んで席を譲ろうと思います。譲るか譲らないかを考えても答えが出ないので、気付いたらすぐに行動したいです。